

質問

QUESTION

事業開始前の議論を十分に

回答

ANSWER

議会と十分議論できるよう努めます

[学校教育課長]

質問 町内の小中学校にもエアコン整備が完了しました。しかし、発端となった東安中学校のエアコン設置を予算化する時点で、町内の小中学校のエアコン設置の整備計画を十分議論しておくべきではなかったでしょうか。また、結小学校のエレベーターについては、補助金が付いたからというだけで、昨年の12月に補正予算を編成しましたが、この件は、補正予算を申請する前に、必要性や工事内容を周知し、議論されるべきではなかったかと思えます。



やすい まこと
安井 忠

回答 平成28年度に、東安・登龍両中学校にエアコンを整備しました。また、小中学校のエアコン設置も、補助事業として財政的に有利に進められるように、計画年度を前倒して申請していたところ、国の大型補正予算の編成で、整備されることとなりました。また、結小学校のエレベーター設置は、名森小学校にエレベーターを設置した経緯などを踏まえ、昨年度、国の補助事業として申請したところ、小学校のエアコン設置と同様に採択されました。今後は、前もって整備計画等を提示し、議会で十分議論できるように努めます。



全小中学校にエアコン設備を整備 (写真は名森小)

質問

QUESTION

保育園整備計画(案)に不安？

回答

ANSWER

最善の方向を導き出します

[副町長]

質問 昨年12月の説明では、園児数と園舎の耐震性から、6園のうち「ふたば・森部・南條・牧」を廃園にし、新たに南部地域に新設し、「中央・結・新設の南部」の3園で進めたいと説明がありました。しかし、今年6月には総合的比較検討から新設を取りやめて、「牧・中央・ふたば・結」の4園案で進める趣旨を、8月に地区役員会に説明されましたが、次の2点について伺います。

① 地元保育園は自動車の運転ができない高齢者でも、徒歩や自転車、送迎や行事に参加しやすいなど利点も多くあります。地域に密着した町の施設で、防災訓練会場や、現在も選挙の投票所になっています。

② 6月の整備計画では、牧保育園を残すとありますが、なぜ耐震性が悪い園舎で、現在も少人数で運営している状況で存続し、「認定こども園」にして、どのように園児を確保して何年運用を続ける予定でしょうか。

回答 ① 保育園が廃園になると、これまでの利便性が損なわれるかと思われ、新たな利活用は、ふれあい・交流の場となるよう、地域の皆さまとにも協議しながら進めます。

② 牧保育園の具体的な存続期間を提案することは難しいですが、今後の園児数の動向なども踏まえ検討していきます。「認定子ども園への移行」「保育園の統合」とも平成31年度から実施の予定ですが、議員、地域の皆さまともさらに協議を交え、最善の方向を導き出します。